

ニコニコ箱・米山奨学金・ロータリー財団報告

美人の周夢瑤さんと同席になりました (吉岡正巳) 各君

ロータリー財団増進特別寄付金

嶋田泰嗣、高橋 薫、橋脇典子、細江 究、渡邊義信、  
福井広告賞 ラジオ広告優勝賞を受賞しました

宮崎先生御苦勞様です (上田祐広) (北島 恬)  
本日の委員長会議宜しくお願いします。 (木村憲一)  
卓話は如何でしたか? 2億ドルチャレンジ寄付を追加します。  
既に1000ドルをOVERしています。 (宮崎茂和) 各君

寄付金の状況

	5月12日分	累計
ニコニコ箱	51,000円	2,151,000円
米山奨学金	34,000円	1,185,680円
ロータリー財団	21,000円	730,385円

ありがとうございました。

ビジター受付

- 5月23日(月) 福井東 ※福井東RC事務局にてビジター受付
- 5月24日(火) 福井南、勝山
- 5月25日(水) 福井北(休会ビジター受付なし)
- 5月30日(月) 敦賀西
- 6月22日(水) 丸岡
- 6月29日(水) 丸岡

次回の例会

2011年5月26日  
レイテミッション報告  
宮崎茂和会員  
会場：ユアーズホテルフクイ  
開会点鐘12時30分

ニコニコ箱

宮崎パストガバナー、レイテでは父がお世話になりました。 (平野洋一)  
我家に初孫が生まれました。女の赤ちゃんは我家で初めてなのでどう付き合ったら良いのかわかりません。 (油谷啓司)  
4/28~5/6まで、福島で損害支援に行ってきました。 (岡田隆信)

商店街支援で宮城県南三陸町に行ってきた。現地はガレキの山でしたが、一日も早い復興が待たれます。 (加藤幹夫)

今日も元気だ ニコニコで米山 (木瀬雅博)  
田原町商店街5月は毎週土曜日川のそばでオープンカフェを開催しています。 (野尻章博)

以前の例会後、自宅へ持ち帰ってしまったネームプレートを本日も持参するのを忘れましたので。 (野村直之)  
連休中、岩下さんにチョコレートをいただきましたので。本日は早退させていただきます。申し訳ありません。 (藤本潤一)

本日卓話をさせていただきます。 (宮崎茂和)  
宮崎パストガバナー 卓話ありがとうございました (宮嶋良夫)

【皆出席祝】北島 恬、  
【誕生祝】伊井彌州雄、石森哲夫、加藤信一、高橋 薫、竹原和行、松田範幸、宮本数男、山本 宝、 各君

米山奨学特別寄付金

荒本秀一、加藤幹夫、木瀬雅博、北島 恬、小藤幸男、坂本安夫、高橋 薫、野村直之、宮嶋良夫、  
吉岡会長いつもご指導いただきありがとうございます。 (伊井彌州雄)  
周さんの笑顔がかなりいいですね!最高です! (石丸敦士)  
周さんいらっしゃい (清水則明)  
周さんのために (竹内由男)  
同じ町内の木瀬さんとお隣になりましたので (松田範幸)

# 福井ロータリークラブ会報

R.I. DISTRICT 2650  
ROTARY CLUB of FUKUI  
2010-2011  
WEEKLY BULLETIN

2011年5月19日  
第2041号(2197)

2010-2011 RIテーマ: 「地域を育み、大陸をつなぐ」



**R.I. 会長**  
レイ・クリンギンスミス  
**R.I. 第2650地区ガバナー**  
栗田 幸雄

理事・役員	
会長(理事)	藤井 健夫
副会長(理事)	北島 恬
直前会長(理事)	加藤 一二
幹事	平野 洋一
副幹事	木村 憲一
副幹事	渡邊 義信
会計	大森 正男
副会計	市橋加奈子
S.A.A	山内鴻之祐
副 S.A.A	嶋田 泰嗣
副 S.A.A	清水 正一
(監事)	片岡 正明
(監事)	小酒井好信
(理事)クラブ奉仕担当	玉 木 洋
(理事)職業奉仕担当	山 本 宝
(理事)社会奉仕担当	野 村 直之
(理事)国際奉仕担当	清 水 嗣能
(理事)新世代担当	加 藤 幹夫

本日の例会 2011年5月19日 第2992回

12時30分 開会点鐘  
会長挨拶  
幹事報告  
◆卓話  
福井県立美術館 学芸員  
演題『島田墨仙について』  
13時30分 閉会点鐘

今後の予定

- 5月26日(木) 例会  
会員卓話
- 6月2日(木) 理事役員会・例会  
会員卓話
- 6月9日(木) 例会  
会員卓話
- 6月16日(木) 例会  
会員卓話

## 福井ロータリークラブ60年の歴史



今年福井ロータリークラブは設立60周年を迎えます。そこで会報で、60年の歴史を写真とともに振り返りたいと思います。今回は、1999~2000年度 社会奉仕活動『薄暮ライト点灯運動』の写真です。

# 例会報告 2011年5月12日 第2991回 例会

- 現在会員 117名
- 出席者 69名
- 今回例会出席率 60.00%
- 届出欠席者 46名
- 無届欠席者 2名
- 前回例会修正出席率 62.61%

- メークアップ  
平野洋一(5/10 福井フェニックス)、木村憲一(5/10 福井フェニックス)、清水則明(5/12 地区)、以下4/17地区大会…市橋信孝、岩崎新、岡田隆信、栗本充由、齊藤英夫、佐々木知也、嶋田泰嗣、清水嗣能、末定宏治、竹中章浩、中邑峯章、西村昭人、野尻章博、橋本泰久、増田善宏、宮嶋良夫、村井勝、山本宝 各君

## 会長挨拶



会長 藤井 健夫

皆様、連休はいかがお過ごしでしたか。本日5月第2週ですが、連休の関係から月初の第1例会となります。

当クラブがスポンサーとなり米国コロラド州アスペン市へ派遣しております、大野RC会長のお孫さん黒原未理君がアスペン市交響楽団とのマリimba(大型木琴)のジョイント演奏でコンクールに出演し、見事入賞したとのニュースが届きました。アスペンタイムスという地元紙に、5段抜き相当、写真入りで報道され、日刊県民福井にも大きく掲載されました。スポンサークラブとしておおいなる誇りです。

また、東日本大震災の影響により、本国から帰国勧告があり帰国した当クラブ受け入れのアスペン市からの派遣交換学生ザック君が、前記と同じアスペンタイムスに帰国報告を投稿しており、これも同誌に大きく報道されています。あらまは、日本での楽しく意義のある体験談と、このたびの震災について東日本が全滅したかのような風評報道を否定し、大天災ではあるが被害は海通りに限局されたこと、被害地域は必ず復興すると確信されるが、世界からの支援も望まれることなどが記されています。同君の適切かつ意義深い投稿に感謝します。

双子クラブである米国グリーンビルRCから、東日本大震災義捐金送致の正式決定の知らせが届いています。ロータリー精神にとんだ好意と友情に深く感謝します。

## 例会

専念会員 渡邊 義信

### 栄誉行事



5月度お誕生日



北島 恬会員



伊井彌州雄会員

## 幹事報告

- ①クールビズについてですが、毎年6月からクールビズに入りますが、今回震災の影響も含めました節電対策として国が5月からのクールビズを勧めているところでもあります。福井県でも来週からクールビズに入ることですので、当クラブも来週の例会からクールビズに入りたいと思いますので、宜しくお願いいたします。
- ②被災関連のことですが、当クラブの会員の中でも、被災の自粛によりまして飲食店関係並びにホテル・旅館関係も大変苦戦しているというお話があります。皆様、是非とも旅館や飲食店の方を積極的にご利用いただきますよう、宜しくお願いいたします。

## 卓話



『ポリオ撲滅』を目指して2650地区が毎年行っているポリオミッションに参加して  
宮崎茂和 会員

今日は第2650地区がポリオを世界から撲滅するために、毎年行っているミッションでレイテ島へ行ってきましたので、2回にわけて報告をさせて頂きたいと思っております。ところで、ロータリーでの最優先目標は何であるかをご存知でしょうか。世界中からポリオという伝染病を撲滅しようということ。これをポリオプラス・プログラムといいます。RIの議会である規定審議会で、2007年には『決議07-68』として[ポリオの撲滅を国際ロータリーの最優先目標であることを承認し、確認する件。]と決議をしています。従って私たちは会員への情報提供や教育はもちろん、これに対する募金や、世界や地域への広報にロータリアンとしての情熱を燃やし続け、行動を展開するのは、当然のことです。

ポリオの常在国は、この4カ国(インド、ナイジェリア、パキスタン、アフガニスタン)が最後で、発症数は2010年、2011年に入ってから急激に激減してきました。世界の国で99%以上は、フリーになりました。これはロータリーが1985年以来、大活躍してきた偉大な功績であります。日本を含むWHOの西太平洋地域では2000年10月にポリオフリーを京都で宣言いたしました。これは第2650地区の貢献が非常に大きく、その功績をWHOが称えたからであります。我がクラブは4月25日現在、トータル3830ドル、1クラブ6000ドルが目標ですので、あと2170ドル、一人当たり19ドル以上になります。当地区では現在6000ドル達成クラブは6クラブありますが、我が福井クラブの底力を復活させて今年度中にこれを達成するように頑張りたいと思います。

さて、今度のミッションは2011年2月20日～25日、対象国はフィリピン、レイテ島のタクロバン市周辺ということになりました。この地で2回目です。どうしてポリオフリーになった地域でさらにポリオワクチンを飲ませなくてはならないの？皆さんは不思議に思われるかもしれません。日本はもちろんポリオフリーの国ですが、乳幼児に対するワクチンの接種はほとんど100%に達しています。しかしタクロバンでは30%以下であり、既にフリーになった地域でも輸入株による発症が後を絶たないからです。昨年10月にはフリーになったタジキスタンでもワクチン接種が40%以下と低い輸入株による発症があり、一

挙に3500名の患者が出ました。これを予防するために、私たちのミッションはフリーになった地域でも続けられています。

さて、第1日目が始まりました。街の中は日章旗を持った人たちが大歓迎。バスから降り、一斉にブラスバンドの演奏の中を徒歩でヘルスセンターに向かいました。会場入ると約300名の5歳以下の子供達が親に連れられて待っていました。式典では栗田ガバナーの代理で団長でもあることから英語での挨拶やWCSの内容をサインして、それを市長と交換したり、保健衛生のための巡回車のキーを市長に渡したり、いよいよポリオ菌の投与がはじまりました。席を立てて暴れる子供は全くいない。大声で泣く子供もいない。日本に比べて子供のお行儀が良いこと、親のしつけが良いことに気がつきました。ワクチン投与はドクターでなくても全員行うことが出来、メンバーで、同行した中学生も行いました。まさに感動、感動、感動でありました。

昼食後、セントラル小学校へ移動しました。ここではWCSとして2階建ての全校舎の窓を非常に頑丈な網戸に改装しました。風通しが良く、衛生的で教育環境が非常に良くなりました。マラリアやデング熱の予防のために(蚊が原因)網戸にしました。学校へは保健室への冷蔵庫。衛生を保つための薬剤。校舎の床の修理。教室の調度品、黒板・トイレの修理・設置等を行いました。ある生徒は生まれ変わった学校という風呼んでました。

この学校を後にしまして、ジープニーと言われる小さいバスに乗って、さらに違うヘルスセンターへ行きました。ここでは飲み水が奉仕のポイントでした。ここでも住民が大歓迎。深い井戸を掘り、電動ポンプで水をくみ上げて飲める水にする装置を小屋とともに設置しました。この辺りの住民が水を汲みに行くという労働は全くなり、子供はその時間に学校へ通えるようになりました。人道的プログラムとともに識字率の向上にも一役買った事になります。

22日はまず起きて驚きました。20日に到着した私たちの記事が新聞に出ていた事が分かりました。更に私たちが帰った後、3月2日の新聞で1面全部、私たちの奉仕が報じられました。どうでしょう。ロータリーはやはり素晴らしいし、良いことをやっているなと思いませんか。

最後にタクロバンロータリークラブとの例会へ行って、またまた英語のスピーチを行いました。このような例会を世界中で出来るということは、国際理解、親善には最も良い機会でありロータリークラブの会員の特権だと思います。メークアップカードもいただきました。

## 2010-11年度 理事役員会議事録

- 開催日時 2011年5月12日 11:00～  
開催場所 加藤ビル  
出席者 藤井健夫、北島恬、平野洋一、加藤一二、山本宝、山内鴻之祐、野村直之、小酒井好信、市橋加奈子、木村憲一、渡邊義信 各君
- 1.退会届提出について  
6名より今年度末での退会届が提出され、審議の結果了承となる。
  - 2.新会員候補者の審査  
5名の新会員の紹介があり、内4名は承認、残る1名は会員増強委員会の承認の後とする。
  - 3.会費支払いについて  
ドラゴンパー交流会と福井被害者支援センターから会費納入の案内が来ており、審議の結果例年通り会費を納入とする。
  - 4.不死鳥のねがい(福井市市民憲章)推進協議会委員の推薦について  
例年次期会長エレクトを推薦しており、野村直之の会員にお願いする。
  - 5.社会を明るくする運動福井県推進委員会委員の就任について  
例年通り承認とする。
  - 6.東日本大震災について  
地区から、地区内各クラブからと国内各地区からの義援金の入金状況報告があった。
  - 7.青少年育成福井県民会議の会費納入について  
平成23年度分を納入とする。
  - 8.クールビズの対応  
例会にて、幹事報告の中でノーネクタイの時期を発表する。

## 報告

今・次年度 理事役員・委員長連絡会議  
開催日:2011年5月12日(木)  
場所:ホテルリバービューアケボノ

